

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科	
科目名称	知的障害児の心理・生理・病理						授業形態	講義	
科目コード	750136	単位数	2単位	配当学年	2年生	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	
担当教員名	本田 和也								
授業概要	<p>本授業の目的は、特別支援教育の中でも、特に知的障害教育に携わる教員に求められる専門性を養うことであり、特に知的障害児の心理・生理・病理を幅広く学ぶことである。</p> <p>特別支援学校（知的障害）での指導経験を活かし、本授業では、知的障害の定義や生理・病理面での理解を図った上で、心理面での特性とニーズについての学びを図る。</p> <p>また、実際の実践に生きるように言語指導等を含め、知的障害児の実態や特性に合わせた具体的な指導について事例等を通して理解を深める。</p>								
関連する科目	履修前に「教育心理学」や「発達心理学」を履修しておくことが望ましい。履修後は、「知的障害児の心理と発達支援」を履修することが望ましい。								
授業の進め方 と方法	基本的に講義を中心とし、パワーポイントや動画など多様な手段を用いて展開する。 また、学びをさらに深めるために、グループによるディスカッションやプレゼンテーションを行う経験を通して、深化を図る。								
授業計画 【第1回】	知的障害についてのガイダンス								
授業計画 【第2回】	知的障害の捉え方								
授業計画 【第3回】	知的障害の理解								
授業計画 【第4回】	知的障害の分類								
授業計画 【第5回】	知的障害児の認知								
授業計画 【第6回】	知的障害児と学習								
授業計画 【第7回】	知的障害児の学習過程・理論と学習支援								
授業計画 【第8回】	知的障害児の問題解決における方略使用と学習過程								
授業計画 【第9回】	知能の生涯発達変化								
授業計画 【第10回】	知的障害児の言語発達								
授業計画 【第11回】	知的障害児の言語指導-インリアル・アプローチ								

授業計画 【第12回】	知的障害と動機づけ
授業計画 【第13回】	知的障害と合理的配慮
授業計画 【第14回】	知的障害と支援機器
授業計画 【第15回】	知的障害に関連する諸障害
授業の到達目標	(1) 知的障害の心理・生理・病理的側面に関する基本的な事項を説明することができる。 (2) 知的障害児の心理と特性を理解し、支援方法を説明することができる。 (3) 知的障害児の状態や発達、特性等を踏まえ、知的障害教育の指導法を理解することができる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)
授業時間外の学修 【予習】	授業の中で、次回の授業内容・課題などを提示するので、各自で確認したり、調べたりしておく（1時間程度）
授業時間外の学修 【復習】	テキストや配布したプリント等を基に、習得した内容を整理したり、関連する資料・図書・文献等でさらに深めたりしておく（1時間程度）
課題に対する フィードバック	毎回の授業の最後に行う「ミニ確認テスト」等は、次時の授業時間に解説を行う。
評価方法・基準	通常の授業に臨む態度と授業の最後に行う「ミニ確認テスト」等の内容（20%）、及び最終試験（80%）で総合的に評価する。
テキスト	文部科学省『特別支援学校教育要領・学習指導要領解説自立活動編（幼稚園・小学部・中学部）』開隆堂（159円＋税） 文部科学省『特別支援学校教育要領・学習指導要領解説総則編（幼稚園・小学部・中学部）』開隆堂（343円＋税） 文部科学省『特別支援学校教育要領・学習指導要領解説各教科等編（幼稚園・小学部・中学部）』開隆堂（501円＋税） なお、必要に応じてプリントを配布する
参考書	梅谷忠勇著（2012）『改訂知的・発達障害児の学習-心理と指導支援-』田研出版（2,500円＋税） 梅谷忠勇著（2004）『図解知的障害児の認知と学習-特性理解と援助-』田研出版（2,000円＋税） 竹田契一・里見恵子編（1994）『子どもとの豊かなコミュニケーションを築くインリアル・アプローチ』新日本印刷（2,300円＋税）
備考	9年間、特別支援学校（知的障害）において、小学部担任として勤務してきた。また、2年間、鹿児島県総合教育センター特別支援教育研修課において、研究主事兼指導主事として勤務してきた。